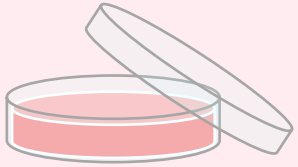
生培地製品の推奨使用方法

1　培地の乾燥

袋から製品を取り出した後、
クリーンベンチ内でフタを開けるか、
インキュベータ内でフタをずらして
逆さにし、汚染させない状態で、
培地表面を10～15分程度
乾かして下さい。
（乾燥し過ぎに注意！）



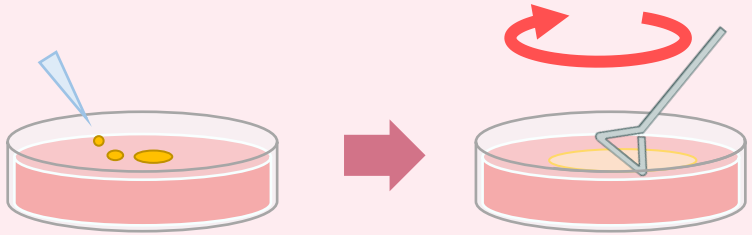
クリーンベンチ内



インキュベータ内

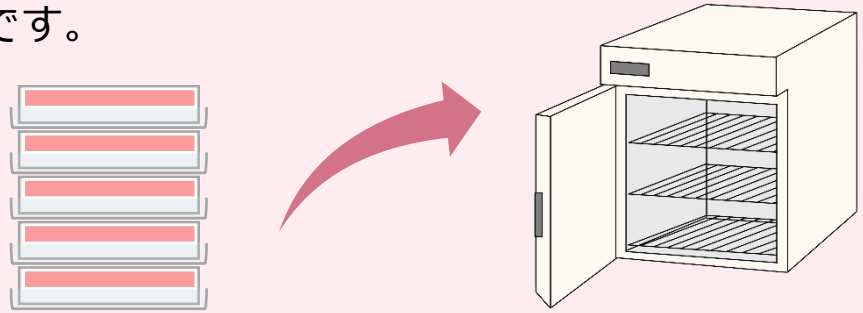
2　塗抹

調製した検体溶液を0.1～0.2mL培地表面に滴下し、
コンラージ棒を用いて、水分がなくなるまで均一に
塗り広げて下さい。



3　培養

上下を逆さにしてインキュベータに入れ（結露による汚染を防ぐため）、下記の培養温度・時間を目安に培養してください。倒れない程度（5枚前後）まで重ねて培養することが可能です。



製品コード	製品名	培養温度例	培養時間例
M5101	標準寒天培地	35±1.0℃	48±3時間
M5102	デソキシコレート寒天培地	35±1.0℃	20±2時間
M5103	酵素基質寒天培地 （大腸菌と大腸菌群鑑別）	35±1.0℃	20±2時間
M5104	MSE（卵黄加マンニット食塩）寒天培地	37℃	48±2時間
M5105	卵黄加NGKG寒天培地	32℃	24～48時間
M5106	TCBS寒天培地	37℃	16～18時間
M5107	KM加卵黄加CW寒天培地	37℃	18～24時間
M5108	CP加ポテトデキストロース寒天培地	25℃	5～7日
M5109	ベアードパーカー寒天培地	37℃	48±2時間